

社会学コース 卒業論文タイトル一覧

2019 年度

益田 珠子	日本における動物愛護の現状－動物保護活動の現場から－
浅野 眞代	地方創生と観光まちづくり－文化・景観資源を活用したまちづくりの可能性と限界－
足達 菜野	平和の語り方 ―平和都市広島の実態―
井上 唯	Twitter上で発信・受信される「生きづらさ」 ―「社会問題の構築に至らない」という観点から―
上野 志保	健康格差の健康生成論的アプローチによる分析の試み ―健康の社会的要因とストレス対処能力SOCに注目して―
梶原 美紗稀	「泣ける映画」が求められるのはなぜか ―感情社会学との関係に注目して―
加藤 菜々	マタニティ・フォトは誰のためにあるのか
北島 美穂	日本人の国際結婚とその暮らし ―戦後から現代を通して―
酒見 徳宏	大阪府におけるフードデザート問題 ―淀川沿いの市区町村を事例に―
中村 伸二	動画投稿サイトYouTubeにおける政治広告に関する考察
橋長 由佳	日本のひとり親家庭が抱える問題点 ―子ども支援と複合的困難者に着目して―
馬場 美月	Twitterにおけるハッシュタグ運動とアジェンダ設定効果
玄 潤芽	在日朝鮮人の祖国を問う ―朝鮮半島分断、民族的アイデンティティ多様化の観点から―
藤本 華奈	動物に対する意識の変化 ―動物保護・愛護の観点をふまえて―
古川 恵	認知症バリアフリーのために ―「働く」がもたらす可能性―
宮本 優花	御朱印ブームとは何か ―現代社会における人と宗教の関わり―
柳 夏子	指定管理者制度の実態からみる都市公園の今後について ―大阪市東住吉区長居公園の事例―
山根 ゆうみ	堺市郊外団地におけるコミュニティのあり方 ―居場所としてのやまわけキッチン―
行田 美希	女装は男性を「男らしさ」から解放するか 大阪・女装バーでのインタビューを通して
米田 あゆみ	性別役割分業意識の規定要因 若年層女性の保守傾向の検討および将来の生活を脅かす要因による影響の検討
森高 智貴	孤立現象の概念と実態、介入時に生じる諸問題について

2018 年度

阿部 杏香	大学のLGBTサークルから見るセクシュアルマイノリティ支援のあり方 ――LGBTサークルの参加対象者と機能――
井内 香澄	「外国、外国人関連バラエティ番組」と「外国人」／「日本人」像
上坂 美桜	地方都市における地域活性化活動を可能にした要因―人的ネットワークと専門家の知識―
片田 達也	階層帰属意識に作用するマクロレベル変数の効果―国際比較を通じた生活満足度が持つ級間効果の視点から―
菅 頌子	子ども食堂のエスノグラフィー ―市民活動における子どもの貧困対策の実践―
小坂 悠馬	NPO法人で働く若者の就労意識―特定非営利活動法人シミンズシーズ職員へのインタビュー調査から―
指田 佳美	「地域活性化とは何か～ゲストハウスの考察を通して～」
里上 睦希	コモンズとしての地域猫―大阪における地域猫活動の取り組みから―
竹内 みずほ	現代における著作権思想とその普及 著作権教育の方向性と今後求められるもの
谷口 優希子	ワークライフバランスに困難を感じる場面の規定要因
西村 宥香	ライトノベルの表紙における女性像 ―アイキャッチャーとしての「美少女」―
広瀬 はづき	現代日本のポピュラー音楽におけるダンスについての考察
藤井 春奈	日本と韓国の関係改善のために歴史教育・歴史教科書ができること
藤本 愛生	世帯所得と子どもの学力の関連について―多変量解析を用いた学力格差形成メカニズムの検討―
松本 真奈	虐待の世代間連鎖とその支援の実態
松山 妃奈	現代の非行―平成時代の少年たち―
山本 慧	大学進学行動の決定要因に関するマルチレベル分析―都道府県格差と学校歴の意識に着目して―
関根 裕基	日本における韓国系プロテスタント教会に関する認識考察
西谷 拓馬	セルフヘルプグループにおける語りの多様性―うつ病のセルフヘルプグループを例に

2017 年度

- 井上 遼香 ファッション雑誌の誌面を飾る人種比率について
—『POPEYE』に 登場するモデル—
- 今仲 隆一朗 コミュニティ・スクールを通じた地域活性化
—大阪府河内長野市を例に—
- 入梅 直也 大阪府泉南地域における岸和田カジュアルの残存性
-祭礼組織におけるスタイルの再生産-
- 入澤 奎輔 都市高齢者の定年後の生きがい
—大阪府阿倍野区における社会活動を事例に—
- 海老澤 颯大 「子どもの貧困」とその再生産への統計的アプローチ
- 小椋 滉平 祖父母との同居と中学生の教育期待
—多様な家族構造における祖父母との同居の効果—
- 北川 実理 ポスト真実時代の日本のフェイクニュース
—フェイクニュースの事例と傾向—
- 城戸 文寧 居場所としてのこども食堂—西成区における補助金事業の課題—
- 喜安 史也 「岡高地区」の民放テレビが語る「岡山・香川」という地域性
- 黒木 誠太 日韓関係改善のために
- 小坂 至 加害者家族問題についての社会的意識化の実証的研究
—誤解の連鎖について—
- 齋藤 優奈 現代社会における女性雇用についての—考察—
—就職活動経験の比較から—
- 島田 晴天 e-sportsは文化として発展していくのか
- 辻本 愛美 民族教室の存在意義
-アイデンティティを形成する場所としての民族教室の役割-
- 原 由希子 インタビューから見るZINEの役割
- 張本 直子 鶴橋・生野コリアタウンの観光地化
- 柳下 拓也 他者と「共に生きる」ために
-大阪府市による補助金不交付処分から見る日本社会—
- 屋島 直希 スポーツ界における差別と政治
—歴史的経緯とSNSにおける投稿分析からの—考察—
- 山下 華穂 ひこにゃん以後ゆるキャラはどう変わったか
—みうらじゅんの著作から—
- 吉田 榛奈 摂食障害とジェンダー—女性性に関わる視点から—
- 北岸 友和 カミングアウトの必要性和ありかた

2016年度

津島 悠	日本社会とプロ野球
鳥津 大貴	ニュータウンの商業施設と地域とのかかわり~大阪千里地域を対象に~
松浦 佑実	モバイルメディアを通じた感情ワークー映画を通して見える特性ー
阿部 滉平	コンテンツ文化と若者ー「差異」としての体験志向ー
梅本 隆太郎	奈良における近鉄沿線開発の歴史と現状ー学園前・あやめ池・登美ヶ丘地域の事例を通してー
木下 実咲	現代日本の子育て支援のかたち
黒川 歩	滞日ムスリムによるコミュニティ形成ー個人運営ムスラーの活動を通してー
黒臺 陸	自治体公認のゆるキャラとメディア社会の変容
古賀 仁永充	長屋が結ぶ新しい縁ー大阪長屋にみる家族の暮らし方と地域交流ー
佐野 裕里香	農産物のブランド振興による地域再生とローカル・アイデンティティー「天王寺蕪」再生に取り組む人々ー
甚野 麻衣	サードプレイスとしてのカフェー大阪市中崎町のカフェ・アメントを事例として
杉本 奈緒	若者のサッカー観戦とナショナリズムについての考察
武田 信介	若者の語られ方
藤村 秋乃	多文化教育としての民族学級の展望
前田 萌	「〇〇系女子」の記号消費的考察
増井 麻衣	多様化する音楽聴取に見る歌詞の可能性ー「東京」ソングの歌詞分析を通して
三宅 加那子	ファミリー・サポート・センターの位置と役割ー堺市を事例にー
山本 寛	認知症の家族介護者に対する社会支援ー精神的ケアへの取り組みー
曹 ユン	日本の外国人留学生に関する就職問題
山下 夏紀	不登校児童・生徒への社会的支援について

2015年度

市川 遥奈	新聞のテレビ番組欄から見る肥満・ダイエットに関するテレビ番組の変容
岩波 智之	増えゆく親同居未婚者 -時代の流れと共に追う彼らの変化-
梅林 瑞希	商店街再生事業における新規事業者の流入と定着－奈良・もちいどのセンター街「夢CUBE」を事例にして－
大橋 茉由	地域観光における大河ドラマの利用について
岡 涼香	貧困女子－階層化のメカニズム－
北見 明里	[女子会] ブームの背景にあるものとは
北村 美彩	大阪におけるまちづくりと場所の形成：富田林寺内町・北加賀屋・空堀の比較研究
駒井 諒一	ふるさと納税は地方を救えるのか
鈴木 睦子	少女の社会化-通過儀礼とロールモデル-
竹本 眞子	京都観光におけるレンタル着物体験と呉服産業のこれから
谷本 樹奈	高齢社会と銭湯
平津 華子	「絆」報道から見える社会 東日本大震災後の新聞記事分析を通じて
藤原 拓也	Halloween文化の受容
細見 光弘	ネット炎上のメカニズム－「イラク人質事件」「イスラム国人質事件」を通して－
森 麻衣	父子家庭支援団体の現状と問題点－支援団体へのインタビューから－
森田 祐未	女子旅とは何か－メディアと社会的背景から考える－
横井 亮祐	Jクラブの地域密着を考える－松本山雅FCを参考に－
酒井 優美	帰国子女のアイデンティティ

2014年度

生川 武夫	堺市におけるスポーツ・ツーリズム—J-GREEN堺—
井上 真奈	イマドキ若者男子から考える男性問題
大友 佑希子	女性サッカーファンのイメージ形成 「セレ女」の分析を通して
坂本 英菜	奈良きたまちにおけるまちづくりの今後 ～まちづくり団体への入会動機に注目して～
清水 千恵子	生前準備における葬儀と墓 葬儀の役割と墓問題
下村 健太郎	日本と世界の年金制度、そこから見えてくる日本の未来
高橋 茜	ならまちの生活観光
富田 真由奈	現代における孤立とは何か —ジェンダー・年齢の観点から—
中原 沙綾	多元化する〈女性オタク〉 その変遷と現在
新山 さとみ	韓流ファンのもつ韓国のイメージ —コリアタウンでのインタビューを通して—
西田 侑以	食をテーマとするテレビ番組の変容と現状、その役割
西本 佳代	阿倍野再開発の影響と住民との関わり
藤原 達矢	SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)の「間メディア」性の研究 —2014年FIFAワールドカップを事例として
牧野 良成	生活史からみる運動実践—大阪の女性ユニオン運動に即して—
本岡 みさき	情報入手行動における複数メディア間の相互参照について
矢倉 有紗	大阪中崎町・茶屋町におけるジェントリフィケーション
山本 夏未	ブラック企業からみる日本の雇用環境—正規労働者と職種構造の変化—
山元 里佳	グローバル化における工業都市の地域シンボル —工業都市・東大阪を事例として—
湯澤 風太	たこ焼きを考える—地域に根ざした外食産業—
上田 保子	現代社会の「男性」とは—自殺を通してみる「男らしさ」—
前田 直希	堀江地区におけるファッション産業を基盤としたまちづくりの展開

2013年度

東 美里	ワイドショーのスタジオトークに見るうわさの魅力
伊藤 綾子	大学教育を語る言説に見るグローバル化
今西 彩乃	「泣く」行為についての社会学的考察
小笠原 径	家族と暮らすという規範～近年のシェアハウスの普及を通して～
尾関 大貴	アニメ聖地巡礼の持続可能性
小原 麻由	女子学生の就職活動－メイクとヘアスタイルに注目して－
加古 ともみ	きゃりーぱみゅぱみゅブームから見る現在の流行音楽
北野 智都	セクシュアルマイノリティと学校教育－性の多様性をめぐる教育実践－
國友 千愛	社会的出来事の風化における－考察－新聞記事数数の分析を通して－
匂坂 愛美	「ぼっちゃり女子」は、なぜ今可愛いのか
品田 訓子	出生前診断に関する言説分析
中西 龍郎	大阪における「ゲームセンター」という空間が作り出す社会の実態
中安 景子	教育現場を通して見る、世間の子どもへの暴力観
長基 公祐	生活保護制度における自立観とその社会的影響
日詰 雄紀	企業スポーツの歩みと新たな可能性
藤本 裕貴	ニュータウン再生期における地域コミュニティの可能性 －千里ニュータウンを事例に－
豆田 和穂	日本における自殺－ジェンダーと年齢の観点から－
三浦 舞	オリンピック分析から見るスポーツにおけるジェンダー観
和坂 友利江	地産地消運動における生産者と消費者の関係性－和歌山県の事例から－
福家 広野	アニメ聖地巡礼と地域の観光－西宮市における事例を通して－
井本 繭子	現代日本と「女子」
林 わかな	騒がれる公務員

2012年度

社会学コース

- 飯田 恭子 介護の「社会化」と三世同居観の変化
- 井堰 裕美 なぜいま「終活」が広がるのか 人生の終わりかた―「死」と向き合うことの意味―
- 菊池 里瑛子 デジタル写真から見る、現代の写真観
- 北川 文香 公共空間における「マナー」の変容と監視の視線
- 坂本 拓磨 現代型バックパッキングについて―バックパッカーの変遷
- 佐野 仁美 社会的存在としての「女子」と男性不在の社会集団―女子校出身者へのインタビュー調査を通して―
- 十川 恵 食生活の意義と課題―主婦へのアンケートから見る理想と現実―
- 武方 総 Twitterにみるマイクロブログコミュニケーション空間における人々の意識
- 辰谷 美波 就労授業の役割とその必要性―「できる」仕事に従事することの充実感と満足―
- 寺西 彩夏 「女性向け」スポーツ雑誌に見るスポーツ観戦の様式
- 西村 美里 「禁煙ブーム」に見る逸脱行為の社会的形成
- 箱崎 輝樹 就職活動から見た秋季入学制度移行案
- 早田 倫子 テレビ番組における性的マイノリティ―「オネエ」とは誰か―
- 福岡 諒 大阪市における生活保護制度の現状と課題～支援者・被支援者への聞き取り調査を通して～
- 星加 梓 スポーツのメディア報道におけるジェンダー―なでしこジャパンの新聞報道を探る―
- 堀井 大樹 子供の消費財化による子供の必要性の希薄化について
- 前田 智軌 登山と遭難―聞き取り調査に基づく現代登山者の山岳遭難実態―
- 山本 萌子 結婚に関する変化とそれを取り巻く要因について
- 浦本 紗綾 日本におけるペットブームとその影―海外との比較を通して―
- 合田 美穂 キリスト教とジェンダー
- 陣出 みずき コミュニティビジネスの可能性―地域コミュニティ再生に向けて―
- 西川 和宏 人工栄養の社会学

2011年度

社会学コース

岩倉 開	フリーターの意識と実態
大黒 実里	ファン・コミュニティの少女たち ―ヴィジュアル系バンドにおける活動を通じて―
奥野 和也	各ニュース番組の争点の比較 ―高齢者所在不明問題の分析を通して―
加瀬 真理子	日本の非婚・晩婚化
加立 恵実	釜ヶ崎の子どもたち ―こどもの里のエスノグラフィー―
喜多 志保美	社会における「自粛」行為とその意味 ―東日本大震災後のCM自粛問題―
久徳 恵里	日本語フリーペーパー ―様々な角度から見るその役割―
呉 智琦	人は「人間関係」という渦中にいる ―日本人と中国人の「情」の異同―
只熊 浩樹	自己分析の誕生と変容 ―1990年代以降の就職ジャーナルを研究して―
田中 菜央子	戎橋の再発見 ―道頓堀の玄関口として―
辻 悠人	ブラック企業が示す日本の雇用環境
津田 早規子	肢体不自由児の外出機会 ―家族の視点から―
寺岡 麻美	都市部における待機児童増加問題
土井 直子	教育制度の変化と社会の変化 ～受験は変わったのか～
戸阪 愛里	低所得者の存在と不平等意識
殿浦 章暢	新聞の輿論・世論 ―読売新聞「気流」の「電力関連投書記事」から―
中川 智咲	テレビ離れ ―ネット時代から見るテレビの存在―
西川 綾佳	泉北ニュータウンにおける都市移住の意思決定と家族形態
畑 洋子	「おまけページ」からみる漫画 ―粋（コマ）をこえた作者と読者の対話―
間所 美帆	地域コミュニティの活性化に貢献するボランタリー団体の誕生と成長 ―組織論の観点から―